

議会傍聴アンケート

9月議会で、傍聴に来られた方にアンケートをお願いしました。その回答の抜粋です。
(傍聴者・延59人)

- 災害、防災についての話し合いは参考になった。
- もっと質問の内容をまとめてほしい。
- 執行部の回答に対して、もう一步の質問、確認がほしいところがあった。
- 発言者も、回答者も高齢者にもわかるようにことばをはっきり伝えてほしい。
- 検討するという発言が多くたが、そのことは、どのような形でいつごろされるのか。
- 傍聴される方が少ない。
- 傍聴者への資料配布を。
- 興味のあった内容が時間切れで聴けなかった。ポイントを絞った質問をして欲しい。
- 中学校教師へのふるさとの歴史教育が必要と感じた。
- 質問が多岐にわたり、答弁も建前、型通りである結果、探究が甘い感じがした。
- 常任委員会報告は内容が多く、傍聴しているだけではよく判らなかった。資料の配布を希望する。

貴重なご意見ありがとうございました。

初めての議会報告会開催

アンケートの結果(抜粋)

- 議員の顔が見え、良い機会であった。
- 年に4回くらい開催してほしい。
- 全議員が出席していたのは良かった。
- 町民の方の意見、質問がよかったです。
- 説明が分かりにくい。資料を配付してほしい。
- 出席議員には全員発言してほしかった。
- 一般質問がインターネットで配信されると便利。
- 質問の内容によるが、執行部の立場で答えるべきものを、議会が回答する場になってしまつた。町民は議員議会の思ひを問う質問をすべきで、議員はそれに対しビジョンを語れる報告会になると良いと思った。
- 町民の質問等は事前にアンケートで募集したらどうか。

多くの貴重なご意見をいただきました。これらを参考に町政に生かすとともに、次回はもっと、素晴らしい報告会に致します



9月28日たかしんホールで、初めての議会報告会を行いました。議会基本条例が制定され、年1回以上の報告会を行うことになったためです。

全議員が出席して、初めに参加された約50人町民の方に議会の基本的な仕組みや、議員の仕事内容、本年度の予算についての説明を行いました。

その後、参加された方からの質問と、それに対する答弁が行われました。

ご意見の中で多かったのは、竹鳩橋と高鍋駅舎についてでした。竹鳩橋の架け替えを要望する意見に対しては、建設準備委員会で検討を続けている。利用のある木城町や川南町の協力を求めているが、なかなか進まない。

建設の予算はある程度算出され、本町の負担額は約15億円である。更なる国補助金を求めているところであるとの答弁でした。

また、一方では、負の遺産になる可能性もある。別な方向も検討すべきではないかとの発言もありました。

表玄関の一つである駅舎の周囲がさびれていることへの意見や、舞鶴公園整備計画についての提言や、休日議会についての発言もありました。

また、高鍋駅については、以前建て替えの計画があると聞いていたがどうなったのかとの質問に、基本計画を立てて協議し3案が検討されたが、建設費が高額になり実現できていない。との答弁でした。

また、階段の上り下りが大変なので、川南駅のように、線路を横断することはできないかとの質問には、高鍋駅には跨線橋があり、安全面から対応できないとの回答を得ているとの答弁でした。